



プレスリリース

令和7年10月31日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学
中央市

中央市と(一財)中央市農業振興公社との三者共同研究開始

『未利用資源を活用した菌床キノコ栽培による地域資源循環に関する研究 (マッシュループ プロジェクト)』

山梨大学大学院総合研究部生命環境学域の片岡良太准教授は、新たなリサイクルのカたちとして、地域で発生した食品残渣をキノコとして再生させ、食卓に提供する地域循環型食料生産システムを創る研究(マッシュループ プロジェクト)を実施しています。

本プロジェクトは、中央市と中央市農業振興公社と連携し、中央市内で発生する食品残渣をアップサイクルし、中央市内に循環型社会を構築することを目指しています。本研究では、未利用資源由来のキノコに対する消費者ニーズや反応を調査するとともに、食品ロスの削減や地産地消の促進効果を検証し、中央市環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画への貢献度についても評価する予定です。

つきましては、下記の日時でこの取り組みに関する説明会を実施しますので、当日の取材および、貴報道枠でのご紹介をよろしくお願いいたします。

記

日 時：令和7年11月7日(金) 15時～16時

会 場：山梨大学甲府西キャンパス生命環境学域 S2 号館 104 室(甲府市武田 4-4-37)

内 容：プロジェクト概要説明とキノコ栽培見学

<取材について>

・取材を希望される報道機関の方は、11月6日(木) 17:00 までに下記の担当者(片岡准教授)へ事前にご連絡願います。

・本イベントに関する質疑については、生命環境学域 片岡准教授が当日対応します。

【問合せ先】

(プロジェクトに関する事)

山梨大学 生命環境学域 片岡 良太

E-mail: rkataoka@yamanashi.ac.jp

(広報担当)

山梨大学総務企画部総務課広報・渉外室

TEL: 055-220-8005, 8006 E-mail: koho@yamanashi.ac.jp

(中央市環境基本計画・地球温暖化対策実行計画に関する事)

中央市市民部市民環境課

TEL: 055-274-8543

E-mail: lg-shimin-kankyou@city.yamanashi-chuo.lg.jp

中央市内の循環システムを構築するため、市内で発生する食品残渣を活用したキノコの栽培を行います。

